

千里メイプル ロータリークラブ

創立 1998年6月13日



例会日 毎週木曜日 18時30分
例会場 ル・ジャルダン
会幹 長 藤 田 芳 浩
幹 事 水 島 浩 洋

2023-2024年度 RI テーマ

CREATE HOPE in the WORLD
(世界に希望を生み出そう)

会長 ゴードン R. マッキナリー

2023年 7月 13日発行 会報第1152号

今週のプログラム

(2023年 7月 13日 第1152回例会)
五大奉仕委員会 活動方針発表
山本(友)クラブ奉仕
水本 国際奉仕・高尾 職業奉仕
松田 社会奉仕・木下 青少年奉仕
各委員長

次週のプログラム

(2023年 7月 20日 第1153回例会)
アセンブリー1
例会運営と役員の選出

全会員

第1151回例会 (2023年 7月 6日) の記録

<会長の時間>

藤田 芳浩会長

皆様 こんばんは、いよいよ 2023-24 年度が始まります。2022-23 年度最終例会では、山田 克子会長より点錘用 木槌の引継ぎをして頂きました。新年度の第1回例会となればこの1年間に對しての意欲や抱負を皆様に伝えるのが本来だと思いますが、今日の私としては、山田 克子前会長が「2023-24 年度クラブの現況」に記載する「この1年を振り返って」の原稿を病床より送って頂きました内容は是非とも皆様に知つて頂きたく思いましたので、紹介いたします。(全文はメーリングします)

Imagine ロータリーをテーマに始まった 2022-2023 年度でしたが、当クラブは 2022 年 7 月 7 日 木曜日の七夕の日が例会のスタートでした。願いが届いたのか、岸上会員、石田夕子会員が再入会してくれました。緊急事態宣言こそ出なかったものの、コロナが終息せずに増えてきた為、第二週目から ZOOM 例会となってしまいました。(中略) そして今年度とても重要な「創立 25 周年記念例会式典、祝宴」を 6/8 (木) 開催し無事に終えることができました。元米山奨学生のフィジー共和国日本大使館一等書記官であるクレラ・ラカボサ・サブ様が、どなたでも簡単には直ぐに面会できないであろうフィリモネ・ワガバザ フィジー大使をお連れください、お祝いにお越し頂いた皆様は大変喜ばれ、名刺交換や写真撮影をして笑顔で大使と交流されていました。元米山奨学生クレラさんと関西医科大学看護学部教授の山本加奈子先生お二人の講師のお話や、フィリモネ・ワガバザ大使のご挨拶は、会場に来て下さった皆様が時間を忘れて耳を傾けてくださるほど、心に残る創立 25 周年記念例会にして下さったと思います。ご来賓の方々、お客様はじめ、親クラブである千里ロータリークラブの方々や、姉妹クラブの福島 21 ロータリークラブ様は遠方であるのにも関わらず 11 名もの会員の方々が福島よりお祝いにお越し頂き、総勢 60 名の人数での祝宴が理事役員の方々はじめ、会員の皆様、事務局 近藤様、ル・ジャルダンの方々のお力添えで千里メイプルらしい祝宴となりましたこと感謝しています。お一人お一人皆様のお名前を挙げることができず申し訳ありませんが、今年度を振り返って山本友亮幹事には言葉では表現できないほどのご尽力、お心遣い、全てにおいて感謝しかありません。山本幹事に支えられ、千里メイプルの 2022-2023 年度を終えることができました。山本幹事あっての今年度、千里メイプルの為にありがとうございました。

<お客様> 2022-2023 学年度 米山奨学生 グエン キム フンさん

<出席報告> 松田 親男プログラム担当
会員数（内出席免除会員 1名） 19 名
本日の出席者数 12 名
(内出席免除会員 0 名 名誉会員 0 名)
本日の出席率 66.67%



<ロータリーソング> 全会員
♪国歌 君が代
♪奉仕の理想

<本日のピアノ曲> 近藤美里さん
1. Summertime
2. 浜辺の歌
3. Begin The Beguine

<今月のお誕生日> 黒川会員 2 日



Happy Birthday Dear Rotarian!

<水島幹事から山本友亮前幹事へピンの贈呈>



山本前幹事様 お疲れさまでした！

<幹事報告>

水島 洋 幹事

- 大阪城南 RC よりウクライナ講演参加のご案内が届きましたので、回覧致します。
- 宮里直前ガバナーより、八尾東 RC は 6 月 30 日付けで国際ロータリーを脱会し、解散のご連絡がありました。
- 本日レターケースに第 1 四半期会費請求書を配布致しました。
7 月末日までにご納入をよろしくお願ひ致します。
- 本日例会終了後、理事会を開催致しますので、理事役員はご出席下さい。

<7月 6 日開催 理事会議事録>

水島 洋 幹事

- 2023-24 年度 会運営全般について

■会長提案の例会開催方法等について

オンライン例会を定期的に開催する 又は、例会場をアクセスの良い場所に検討する等を今後具体的に詰める。

■プログラム変更について

今後、アセンブリー等を通常年度より多く開催する予定。

従って、今後もプログラム変更があるので、その都度メール等で連絡する事とする。

<SAA 報告>

黒川 彰夫 SAA

※スマイルボックス

なし

※ラオス基金

黒川会員 水島幹事 無理しないでください。

※ロータリー財団

相原会員 藤田会長 本年もよろしく。

高尾会員 コメントなし

※米山記念奨学会

柳原会員 新年度です！

相原会員 水島幹事、ありがとうございます。

山本(雅)会員 コメントなし

※メイプル基金

水島会員 1年間よろしくお願ひします。

藤田会員 皆様 1年間色々あると思いますが、宜しくお願ひ致します。

山本(友)会員 藤田会長・水島幹事 1年間よろしく御願いします。

松田会員 第1回 藤田年度 おめでとうございます。

水本会員 藤田会長・水島幹事 1年宜しくお願ひします。

柳原会員 魚釣り行きたい！

黒川会員 藤田丸 おつかれ様です。

<本日のお料理>



1. いかとくらげの和え物
2. 泡菜のスープ
3. 温かい蒸し鶏
4. 稚鮎の春巻
5. 海老のチリソース煮
6. ご飯とザーサイ
7. 杏仁豆腐

<会長就任のご挨拶>

藤田 芳浩 会長

本日は、2023-24年度 第1回目の例会となります。5月18日の2023-24年度アセンブリーでご報告しましたRI会長マッキナリー氏方針を含めて、皆様にメールで「ガバナー月信7月号」が送られています。今年度の「ガバナー月信」も、地区HPでのオンライン配信及びメール送信ですので皆様にも事務局から配信いたします。全文で45ページになり、必要な情報は殆ど網羅されていると思いますので、是非とも一度お読みください。

その中からいくつかご紹介します。まず、第2660地区ガバナー 延原 健二氏・RI会長 ゴードンR.マッキナリー氏の紹介文があります。さらに、IM第1~6組のガバナー補佐の紹介文、地区委員長の紹介・地区への主要送金の内容・IMロータリーデー日程一覧表・第2660地区ロータリークラブ一覧表（開催場所・日時・連絡先クラブ会長・幹事等）さらに創立日・認証日一覧表があります。この中に各クラブの入会金・年会費も記載されています。

そこで年会費について整理してみました。年会費はクラブの運営に直接的に関連するのではと思います。1番低額なのは6万円で6~9万円が7クラブ、10~20万円が2クラブ、21~29万円が22クラブ、30万円が当クラブも含めて25クラブ、31~34万円が21クラブ、35万円以上5クラブで1番高額なのが38万円となっています。（若干変動が有るかも知れません）IM第2組では、24万円が1番低額です。今後は出来れば20万円位にしたいと思います。その理由は、年会費を減額して、入会を促進すると同時に現会員の負担を減らし退会を防止出来るのではと思っています。

また、例会場へのアクセスも再検討が必要ではとのご意見もあると聞いておりますので、今後様々な観点から再度見直して行きたいと思っております。

当然、会員増強は大切ですが、現会員が楽しい興味ある面白そう・参加したいと思う活動を目指すことが、最終的には会員増強に繋がると思います。その為にも、例会開催場所や開催回数についてもう一度皆様のご意見を参考にしたく、「アセンブリー」を定期的に設定しております。

ファイヤーサイドミーティングの様に忌憚のない意見交換を積み重ねることが、今後の例会運営をさらに良い方向に向かわせると期待しています。従って、プログラムの変更は、今後多く有ると思いますが、宜しくご理解お願い致します。



<幹事就任のご挨拶>

水島 洋 幹事

2023-24 年度のスタートにあたり幹事としてのご挨拶をするべきところお詫びから始めなければならぬことを申し訳なく思います。

皆様ご存じのように私は数年前から緑内障の進行により視力が低下し、書類の読み書きがほとんどできなくなり、退会することも頭をよぎりました。

そんな折に藤田会長から幹事就任の打診がありましたが先ほどお話を理由で固辞しましたが、藤田会長から事務的な仕事は代行するから今までの経験を生かした幹事としてやって下さい、と言われました。最終的に私は、耳と口があればなんとかなるか、という思いで幹事役をお引き受けしました。一年間のうちにはいろいろ叱りを受けることもあるかと思いますが、どうぞご指導のほどよろしくお願ひ致します。

それではここで、最近思っていることを少し述べさせていただきます。

よく使われる合言葉に「ONE FOR ALL, ALL FOR ONE」という言葉があります。

「ひとりはみんなのために、みんなはひとつの目標を達成するために」という意味だそうです。今、私たちに求められているのは、この ONE FOR ALL の考え方ではないでしょうか。

井上パストガバナーが話された[NO と言わないロータリアン]ということ、亡き岡部会員がいわれた「例会出席が最大のクラブ奉仕である」ということ。

これらのことと今一度認識して 26 年目のクラブを歩んでいきたいと思います。

また、藤田会長、高尾会長エレクトが 3 回目の会長に就任していただくことに心より感謝の念を申し上げます。

会員数が思う様に増えない中、皆の熱い思いで例会を運営していますが、何らかの変革を遂げなければならない時期にきてていると思います。

藤田会長もいろいろと改革案を考えておられるようですし、皆で意見を出し合い「ALL FOR ONE」[みんなはひとつの目標を達成するために]でありたいと思います。

一年間どうぞよろしくお願ひします。

